

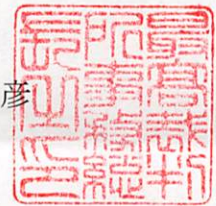
最高裁秘書第4930号

平成29年12月15日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 今崎幸彦



司法行政文書開示通知書

10月13日付け（同月16日受付，最高裁秘書第4264号）で申出のありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

講演録・結果概要等の掲載順一覧（片面で9枚）

2 開示しないこととした部分とその理由

1の文書には，個人識別情報（氏名，肩書及び勤務先等）が記載されており，これらの情報は行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから，これらの情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 開示の実施方法

写しの送付

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル上の「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（建築）	H28	民事実務研究会（建築B）	講演と意見交換「地盤・基礎の設計（中規模以上建築物）の講演録」	氏	中規模以上の建築物の地盤と基礎の設計について、基礎の選定や杭の施工・品質管理を中心に御講演いただいたもの。
刑事（裁判員）	H29	刑事実務研究会1（裁判員1）	共同研究「裁判員の安全確保について」	東京地方裁判所総括判事（当時） 中里智実 氏	裁判員の安全を確保するための方策や裁判員法3条1項の除外決定の在り方について、意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H29	刑事実務研究会1（裁判員1）	共同研究「裁判員裁判の諸問題」	東京地方裁判所総括判事 小森田恵樹 氏	裁判員裁判の諸問題として、取調状況DVD、刺激の強い証拠及び差戻し審の審理の在り方をテーマとして取り上げ、意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H29	刑事実務研究会1（裁判員1）	共同研究「自白事件の公判前整理手続の在り方」	東京高等裁判所判事 田村政喜 氏	自白事件における公判前整理手続を念頭において、各手続段階における裁判所の訴訟指揮の在り方について意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H29	刑事専門研究会1（裁判員）	講演「裁判員裁判時代の裁判長に望むこと」の講演録	東京高裁部総括判事 植村裕 氏	裁判員裁判導入の歴史的経緯を踏まえつつ、裁判員裁判のあるべき姿や、裁判長に期待される役割はどのようなものかなどについて講演していただいたもの。
民事（行政）	H28	講演会	講演と意見交換「租税訴訟をめぐる最近の諸問題」	国税庁調査査察部調査課企画専門官（当時） 小西勉 氏、弁護士 宮崎裕子 氏	大規模な租税事件で、複雑かつ先端的な問題を含むものを念頭に、租税事件の背景にあるものとして、国税庁側と企業側の実務やその背景にある論理、租税回避と節税の違いについての考え方等について、御講演をいただいたもの。
その他	H28	判事任官者実務研究会	講演と意見交換「人権を奪える一住み続ける権利 人権としての社会保障、健康権を中心に」	金沢大学名誉教授・特任教授 井上英夫 氏	御自身の経験等に基づき、ハンセン病の問題を始めとする人権問題について御講演いただいたもの。
刑事	H29	刑事専門研究会2（新時代の刑罰法）	共同研究「協議・合意制度、刑事免責等について」	東京地方裁判所総括判事 河本雅也 氏、大阪地方裁判所総括判事 遠藤邦彦 氏、刑事局第二課長 吉田智宏 氏	平成28年の刑事訴訟法改正により導入され、平成30年6月2日までに施行予定の制度である協議・合意制度（信用性判断の要素、不起訴合意、求刑合意、協力者・積極者の訴訟進行のずれ、関連性の要否）、刑事免責制度等について、議論したものです。
民事（金融・経済）	H28	金融経済基礎研究会	講演と意見交換「企業会計の考え方」の講演録	氏	企業会計の役割や仕組み、財務諸表の各構成要素に係る認識と測定ルール（収益の認識、費用の認識と配分、資産・負債の認識と測定等）を踏まえ、企業活動の成果を表す会計情報が有する実質的な意味について講演していただき、研究員と意見交換を行ったもの。
家事	H29	家裁実務研究会	共同研究「日常的な組織運営の観点から家事上席裁判官に求められる役割について」の結果概要	大阪家庭裁判所総括判事 永井裕之 氏	家裁部総括判事を講師に迎え、班別討議の形式で、日常的な組織運営の観点から、具体的な事例や題材に基づき、家事上席裁判官に求められる司法行政的な役割や組織的な対応の在り方等について研究討議を行った結果概要。
民事（行政）	H28	行政基礎研究会A・行政実務研究会	講演「社会保障制度の仕組みと諸問題」の講演録	氏	社会保障制度の仕組みと諸問題について、公的年金制度や生活保護制度を中心に御講演いただいたもの。
民事（建築）	H28	建築・IT基礎研究会	講演「住宅に関わる諸制度の概要」	国土交通省住宅局住宅生産課住宅政策担当 保対策室長（当時） 石和田二郎 氏	建築紛争を解決する前提知識として、建築法体系の全体像や諸制度の意義について御講演をいただいたもの。
少年	H29	少年専門研究会（改正審判規則）	共同研究「改正少年審判規則の運用の在り方」の結果概要	（裁判所職員総合研修所と合同実施）	共同研究「改正少年審判規則の運用の在り方」について研究員による議論の結果概要を取りまとめたもの。
少年	H29	少年専門研究会（改正審判規則）	説明「改正少年審判規則について」	家庭局第一課長 澤村智子 氏	改正少年審判規則の運用の現状等についての家庭局第一課長からの説明及び研究員からの質疑応答を取りまとめたもの。
民事（行政）	H28	行政基礎研究会B	講演「行政訴訟の訴訟要件の構造について」の講演録	氏	行政訴訟の処分性、原告適格、取消しの訴えの利益について、判例の判断構造を解説していただくとともに、これらの判断構造と、その他の抗告訴訟の訴訟要件、当事者訴訟や民事訴訟の訴えの利益論の判断構造との関係等について御講演いただいたもの。
民事（金融・経済）	H28	民事実務研究会（金融経済3）	講演とケーススタディ「企業価値評価の実務」の講演録	氏	具体的な企業価値事例に基づき、企業価値評価における実務上の諸問題について御講演いただいたもの。
民事（金融・経済）	H28	民事実務研究会（金融経済3）	講演と意見交換「企業価値評価と裁判」の講演録	氏	企業価値評価をめぐる裁判例を取り上げながら、当該分野の法的紛争に関する裁判所の判断の在り方等について御講演いただいたもの。
民事（その他）	H28	特別研究会7（争点整理の在り方）	講演と意見交換「争点整理手続の現状と課題」の講演録	氏	民事訴訟を取り巻く環境の変化を踏まえ、争点整理手続の課題及び裁判所に期待される役割等について研究者の視点から御講演いただいたもの。
民事（建築）	H28	民事実務研究会（建築A）	講演「鉄筋コンクリート造の実態」の講演録	東京地方裁判所民事調停委員 小柳光生 氏	鉄筋コンクリート造の建築物の建築工程を踏まえ、コンクリートのひび割れ、かぶり厚さなど鉄筋コンクリート造の建築物においてしばしば紛争原因となる点について御講演いただいたもの。
その他	H28	東京地方裁判所における平成29年3月22日開催の講演会	講演「ハンセン病と人権」の講演録	氏	平成29年3月22日に東京地裁で実施された御講演を、東京地裁及び講師の御了解を得て講演録としたもので、ハンセン病政策の歴史や人権に関する問題等について、御自身の経験を踏まえて御講演いただいたもの。
民事（通常）	H28	特別研究会4（民事事件における合議の在り方）	講演と意見交換「合議の在り方について」の講演録	大阪高等裁判所総括判事（当時） 森宏司 氏	地裁の審理に見られる問題点等についても触れながら、民事事件における合議の在り方について、広く御講演をいただいた。
その他	H28	裁判基礎研究会3（人権とダイバーシティ）	講演と意見交換「社会におけるダイバーシティと人権」の講演録	氏	平成29年2月28日に行われた氏による講演と意見交換「社会におけるダイバーシティと人権」における内容を取りまとめたもの。
民事（医療）	H28	民事実務研究会（医療）	講演と意見交換「脳疾患の診断と治療2ー各論2ー」の講演録	氏	脳疾患の診断と治療をテーマに、くも膜下出血、脳梗塞、脳動脈瘤等の疾患について御講演いただいた上で、意見交換を行ったもの。
刑事	H28	刑事実務研究会（被害者配慮）	講演「被害者の心理と刑事裁判」の講演録	氏	被害者の心理状態、PTSD・トラウマの基礎知識、回復の見通しや供述の信用性等について、主に刑事裁判に関わる場面を想定しつつ、具体的な臨床を踏まえた実務事例に基づき御講演をいただいたもの。
刑事	H28	刑事実務研究会（基本2）	講演「発達障害ーその特性をふまえた接し方」の講演録	氏	発達障害の位置付けと定義、主な発達に関する障害とその特性（知的能力障害、ADHD、学習障害及び自閉スペクトラム障害等）及び裁判・社会における支援について御講演いただいたもの。
その他	H28	裁判基礎研究会2（人工知能と社会）	講演と意見交換「」の講演録	氏	人工知能やロボットに関する法的課題について御講演いただいたもの。
民事（行政）	H28	行政実務研究会	共同研究「行政事件の審理、運営をめぐる諸問題」の結果概要	東京地裁部総括判事 岩井伸晃 氏、大阪地裁部総括判事 山田 明 氏	平成28年10月7日に行われた共同研究「行政事件の審理・運営をめぐる諸問題」における内容を取りまとめたもの。
その他	H28	特別研究会5（情報セキュリティ）	講演「政府機関等及び民間企業における情報セキュリティ対策についての取組の現状と課題」の講演録	氏	12月13日に行われた講演を資料化したもの。裁判所以外の組織における情報セキュリティ対策の現状や問題意識、課題等について御講演いただいたもの。
民事（医療）	H28	民事実務研究会（医療）	講演と意見交換「脳疾患の診断と治療1ー総論と各論1ー」の講演録	氏	脳疾患の診断と治療をテーマに、脳の仕組みと機能等の総論的なものに加え、脳出血、脳梗塞等の疾患についても御講演いただき、意見交換した。
その他	H28	知的基礎研究会2	講演「「教養」というもの」の講演録	氏	教養を身に付ける意義、方法等について御講演いただいたもの。
その他	H28	裁判基礎研究会2（人工知能と社会）	講演と意見交換「人工知能研究の現状とその可能性」の講演録	氏	人工知能の仕組みや現状に関する基礎的な知識、最新の状況、今後の可能性等について御講演いただいたもの。
民事（金融・経済）	H28	民事実務研究会（金融経済1）	パネルディスカッション「デリバティブ取引に関する訴訟の運営」の結果概要	氏、弁護士 上柳敏郎 氏、弁護士 谷越太郎 氏、東京地裁部総括判事（当時） 宮坂昌利 氏	デリバティブ関係訴訟のあるべき審理運営について、パネルディスカッション形式で議論されたもの。
刑事	H28	刑事実務研究会（基本2）	講演「勾留及び保釈について」の講演録	氏	勾留及び保釈の運用の在り方について、御講演いただいたもの。
民事（労働）	H28	労働実務研究会A、B	講演「働き方改革時代の労働法制的動向と展望」の講演録	氏	平成28年12月8日に行われた氏による講演「働き方改革時代の労働法制的動向と展望」における内容を取りまとめたもの。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
刑事	H27	刑事実務研究会（精神障害）	講演「共同研究『医療観察法処遇事件の整理上の課題』の結果概要	氏、 氏、東京地裁総括判事 神田雅洋 氏 外1名	入院医療決定及び退院許可決定をめぐる問題その他医療観察法処遇事件の整理運営上の諸問題について議論していただいたものです。
少年	H28	少年実務研究会	講演「少年審判機能の一元の充実に向けて」の講演録	氏	過去の裁判例に基づき検討等を通じ、少年審判機能の一元の充実に向けた方法論等について、御紹介いただいたもの。
その他	H28	裁判基礎研究会1（現代社会と統計）	講演「意見交換『疫学において統計はどうか』について」の講演録	氏	疫学における統計分析の活用例と課題、統計分析を適切に理解するための基礎的な事項について講演していただいたものです。講演資料はデータ容量が大きいので、3分割しています。
民事（通常）	H28	特別研究会1（民事事件処理の充実）	講演「裁判所における組織マネジメント」の講演録	東京高等裁判所総括判事（当時） 森田克之 氏	6月29日に行われた講演の内容を資料化したもの。
民事（通常）	H28	判事補基礎研究会	講演及び意見交換「民事裁判について」の講演録	東京高等裁判所総括判事（当時） 水野邦夫 氏	6月6日に行われた上記カリキュラムの講演及び意見交換の内容を資料化したものです。
刑事（裁判員）	H28	刑事実務研究会（裁判員2）	講演「裁判員と裁判官の資質的な協働の在り方（正当防衛）」の講演録	氏	研究者の立場から、裁判員裁判における正当防衛の判断の在り方について、判例理論や近時の裁判例における判断等を踏まえて、御講演いただいたもの。
人事訴訟	H28	特別研究会2（人事訴訟事件の運用をめぐる諸問題）	共同研究「他職種の知見の活用について」他人事訴訟の整理の在り方」の各結果概要	東京家庭裁判所総括判事 青木啓 氏 外4名	9月7日に行われた共同研究の結果概要を資料化したもの。
その他	H28	裁判基礎研究会1（現代社会と統計）	講演「意見交換『統計・データ分析のこれから』」の講演録	氏	これまでの統計学の流れ、ビッグデータの分析、個人情報扱い、人工知能とデータ分析等の最近の問題意識について講演していただいたものです。講演資料はデータ容量が大きいので、2分割しています。
刑事	H27	刑事実務研究会（精神障害）	講演「指定入院医療機関における医療観察法適用の実際」の講演録	氏	指定入院医療機関における、医療観察法による入院対象者の治療・処遇の実際について、御意見を伺って御講演していただいたもの。
刑事（裁判員）	H28	刑事実務研究会（裁判員2）	共同研究「公判準備の在り方」の結果概要	千葉地方裁判所総括判事 吉村典晃 氏 横浜地方裁判所判事 岡井和志 氏 東京地方裁判所判事 新井紅藍礼 氏	面接証拠における争点及び証拠の整理について、公判前整理手続の三つの保障（1 起訴から証明予定事実記載書提出まで、2 予定主張記載書面の提出まで、3 争点と証拠の整理の保障）に応じて意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H28	刑事実務研究会（裁判員2）	共同研究「裁判員と裁判官の資質的な協働の在り方③」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 島田一 氏 甲府地方裁判所総括判事 丸山智巳 氏	量刑評議に関し、1 行為責任の考え方を共有するための方策、2 精神障害の影響の位置付けについて、3 インパクトの強い事情の評価について、4 社会的類型の中での位置付けを踏まえて意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H28	刑事実務研究会（裁判員2）	講演「共同研究『裁判員と裁判官の資質的な協働の在り方②』」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 島田一 氏 さいたま地方裁判所判事 渡邊史朗 氏	正当防衛に関し、1 一般的な法律概念の説明、法解釈と当てはめとの区別の在り方、2 判断の前提となる事実認定評議の在り方、3 公判前整理手続や公判準備の在り方について意見交換を行ったもの。
民事（通常）	H27	特別研究会8（消費者裁判手続特例法）	パネルディスカッション「消費者裁判手続特例法の意義と課題」の結果概要	氏 弁護士 野々山安 氏 弁護士 今井和男 氏 大阪地裁総括 塩塚英典 氏 東京地裁総括 福井孝代 氏	平成28年10月に施行される消費者裁判手続特例法について、学者、消費者側弁護士、企業側弁護士から、制度の概要や特徴について基調講演をしていただいた後、訴訟提起前、共通義務確認訴訟段階及び簡易確定手続段階において実務上予想される課題等について議論していただいたもの。
民事（通常）	H28	民事実務研究会（基本1）	共同研究「民事訴訟法における裁判官と書記官の役割」の結果概要	司会 司研教育、総研教育	争点整理の結果の記録化の意義や方法、争点整理手続期日への書記官の立会の在り方、訴状の訂正、送達、裁量反訴、判決正本作成、調停判決の記録等について共同研究を行ったもの。
その他	H27	裁判基礎研究会3（現代社会におけるリスクと安全）	講演「ワークショップ『ヒューマンエラーとリスク管理—作業事故防止の観点から』」の講演録	氏	3月2日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
民事（労働）	H27	労働実務研究会B	共同研究「労働事件をめぐる実務上の諸問題」の結果概要	東京地裁総括判事 吉田敏 氏 大阪地裁総括判事 内藤裕之 氏	労働事件処理の実務上の諸問題（合衆体による管理、長期化しやすい事件類型の整理運営、労働者側からの退職金請求等）について、共同研究を行ったもの。
民事（労働）	H27	労働実務研究会A	共同研究「労働事件の一般的問題」の結果概要	さいたま地裁総括判事 針塚進 氏 名古屋地裁総括判事（当時） 田邊浩典 氏	労働事件処理の一般的問題（懲戒解雇訴訟、口頭での議論、退職金請求等）について、共同研究を行ったもの。
民事（行政）	H27	行政基礎研究会B	共同研究「行政事件の整理運営上の諸問題—争点整理を中心として—」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 谷口豊 氏 行政局第二課長 小田真治氏	住民訴訟、社会保障関係訴訟、大規模訴訟等の行政事件の整理運営について、共同研究を行ったもの。
その他	H27	裁判基礎研究会3（現代社会におけるリスクと安全）	講演「食の安全・安心を支える科学技術とリスクコミュニケーションの在り方」の講演録	氏	3月4日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
少年	H27	少年実務研究会	講演「心理療法における『解決を目指す』対話—ソリューション・フォーカスト・アプローチ—」の講演録	氏	心理療法の一つであるソリューション・フォーカスト・アプローチ（SFA）における子どもへの働きかけの基本やSFAの面接で行うこと等について、御講演していただいたもの。
民事（IT）	H27	講演会	基調講演「意見交換『インターネット上のプライバシー—情報管理への対応』」の講演録	氏	欧州における「忘れられる権利」の議論、検索エンジン事業者の個人データ削除義務、ネット上の判例を踏まえたインターネット上におけるプライバシーと表現の自由等について各講師から御講演いただくとともに、各講師と研究員との間で、インターネット上のプライバシー権侵害が問題となる事件において生じ得る争点について意見交換をしたもの。
刑事	H27	刑事実務研究会（基本2）	講演「デジタルフォレンジックの基礎と最新の動向」の講演録	氏	警察のためや企業等において、不正アクセスや機密情報の漏えい等の調査に用いられるデジタルフォレンジックについて、概論的な御講演していただいたもの。
民事（通常）	H27	判事任官者実務研究会	講演「意見交換『裁判について考える』（民事系）」の講演録	東京高等裁判所総括判事（当時） 高世三郎 氏	2月17日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
民事（通常）	H27	特別研究会7（現代社会における法と裁判）	講演「意見交換『現代の民事裁判における裁判官の役割』」の講演録	東京高等裁判所総括判事 富田智範 氏	平成28年2月8日に行われた「現代の民事裁判における裁判官の役割について」の講演と意見交換を資料化したもの。
民事（医療）	H27	民事実務研究会（医療A・B）	講演「意見交換『医療訴訟における争点整理—裁判例を題材に具体的な事例に基づいて—』」の講演録	氏	放射線科の役割や、CT、MRI等の画像診断の基礎について説明していただくとともに、定期検診による乳房や乳房の癌の診断に考慮すべき事項等について、具体的な事例に基づいて詳しく説明していただいたもの。
民事（通常）	H27	特別研究会7（現代社会における法と裁判）	基調講演「民事裁判の現代的課題について」の講演録	氏	民事裁判の機能、裁判官の役割の考え方、現代型訴訟における裁判官の課題等について、基調講演していただいたもの。
民事（金融・経済）	H27	民事実務研究会（金融経済3）	講演「意見交換『デリバティブの時価評価と会計』」の講演録	氏	デリバティブの時価評価の理論と実務及び会計上におけるデリバティブの取扱いについて講演していただいたもの。
民事（労働）	H27	労働実務研究会A・B	講演「労働法制の動向と今後の展望」の講演録	氏	労働法制のこれまでの展開、最近の法改正、立法及びその動向について説明していただくとともに、今後の日本の労働法制の展望について講演していただいたもの。
民事（行政）	H27	行政実務研究会	共同研究「行政事件の整理・運営をめぐる諸問題」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 増田稔 氏 岡 内田比佐若 氏	行政事件における実体法上、手続法上又は整理運営上の問題（自然公法に基づく一般競争入札制度の新設許可処分取消訴訟における周辺住民の原告資格や都市計画審議会処分と取消裁判との違法性の承継等）について、共同研究を行ったもの。
その他	H27	新任判事補研修	講演「新任判事補に期待するもの」の講演録	東京高等裁判所総括判事 遊海泉 氏	平成28年1月19日に行われた上記カリキュラムにおける講師の資料です。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J-NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（建築）	H27	民事実務研究会（建築A・B）	講演と意見交換「雨漏りと防水」の講演録	氏	建築で問題となる水（雨水、地下水等）、屋根の構造や屋根による排水の処理、漏水の原因、調査方法・補修方法等についてわかりやすく説明していただいたもの。
民事（建築）	H27	民事実務研究会（建築B）	共同研究「建築関係訴訟の整理運営上の課題」の結果概要	東京地方裁判所総務課長 藤原裕道 氏 東京地方裁判所第二課長（情報提供） 鎌多宏光 氏	長期化するおそれのある建築関係訴訟の初期段階においてどのような迅速化が考えられるか、長期化した訴訟を適切に解決していくには何が必要かを中心的なテーマとして、共同研究を行いました。
民事（医療）	H27	民事実務研究会（医療B）	共同研究「集中治療における医療訴訟の整理運営について」の結果概要	司会 司研教官	医療訴訟における争点整理手続、専門委員の活用、鑑定への活用、具体法上の問題点などについて、共同研究を行ったもの。
民事（その他）	H27	特別研究会6（DV防止法の運用）	講演「DV被害を受けた女性の心理」の講演録	氏	加害被害者に関する研究の第一人者で、臨床現場でも活躍から、保護命令申立事件の背景にあるDV被害者の心理について、事例を挙げ、専門的見地からの分析を交えて解説していただいた。
その他	H27	知的財産研究会1	講演と意見交換「」の講演録	氏	古代ギリシャの哲学者「」の研究の第一人者である講師が、「」の著作の構造や「」の著作の構造や「」について、講演していただいたもの。
民事（行政）	H27	行政実務研究会B	講演「」の講演録	氏	「」という観点から、主として平成20年代の行政判例の動向について、具体例を取り上げながら、説明していただいたもの。
民事（金融・経済）	H27	民事実務研究会（金融経済2）	講演と意見交換「企業活動と自律的な規範・ソフトロー」の講演録	氏	現代の現象としてのソフトローと、その研究アジェンダについて御紹介いただき、ソフトローの経済構造や、ソフトローとハードローの相互関係、ソフトローに対する裁判規範の在り方等について御講演いただいたもの。
民事（行政）	H27	行政実務研究会A・行政実務研究会	講演「地方自治と住民訴訟について」今後の展望を含めての講演録	氏	住民訴訟の現代的課題について説明していただいた上で、請求権放棄をめぐめる裁判例と立法論、地方自治にかかわる行政裁判の新しい仕組みとそその中の住民訴訟の位置付け等について説明していただいたもの。
刑事（裁判員）	H27	刑事実務研究会（裁判員3）	講演「公判前整理手続の現状と課題」の講演録	氏	研究者の立場から、公判前整理手続の現状と課題をテーマとして、争点と証拠整理の在り方、裁判所の関わり方について御講演いただいたもの。
民事（IT）	H27	民事実務研究会（IT）	共同研究「ソフトウェア開発関係訴訟をめぐる整理運営上の課題」の結果概要	東京地方裁判所判事 片野正樹 氏 弁護士 上山浩 氏 東京地方裁判所民事調停委員・専門委員 平野尚也 氏	平成27年7月7日に行われた上記の共同研究の結果を資料化したもの。 ソフトウェア開発関係訴訟における争点整理の整理（時系列別）の作成等、仕合せ整理の在り方、争点整理の在り方、技術説明会の活用、専門家の活用等について共同研究を行ったもの。
民事（通常）	H27	特別研究会3（民事事件処理の充実）	共同研究「裁判員」合議の在り方と合議における訴訟の役割」の結果概要	最高裁判所事務総局民事局長 菅野雅之 氏	合議の意義及び合議・異議事件の取り分け、合議の進め方、合議における訴訟の役割、について、審判に御講演をした上で、全体討論を行い、講師にコメントしていただいたもの。
その他	H27	中堅判事研究会	講演「プロフェッショナルとしての裁判官に期待するもの」の講演録	弁護士 奥宮京子 氏 弁護士 後藤裕 氏	昨年9月7日に行われた上記カリキュラムの講演録です。 弁護士としての立場から、最近の裁判官の仕事ぶりや裁判の内容等を踏まえ、プロフェッショナルとしての裁判官に期待するものというテーマで講演していただいています。
民事（労働）	H26	労働実務研究会1	共同研究「労働事件の一般的問題」の結果概要	千歳地裁総務課判事（当時） 金子直史 氏 さいたま地裁総務課判事 針原進 氏	労働事件処理の一般的問題（賃金請求、普通解雇、合意退職等）について、共同研究をおこなったもの。
民事（金融・経済）	H27	民事実務研究会（金融経済2）	講演と意見交換「ファイナンスの発展から考える金融法—NPV、企業（経営）価値評価、融資等—」の講演録	東京大学社会科学研究所教授 田中江 氏	ファイナンスの基本理論であるNPV法及びその応用としてのDCF法について説明していただき、上場、非上場株式の評価に関する裁判例について御説明していただいたもの。
民事（IT）	H27	民事実務研究会（IT）	講演と意見交換「ソフトウェア開発におけるプロジェクトマネジメント（PM）」の講演録	氏	平成27年7月6日に行われた上記の講演と意見交換を資料化したもの。 ソフトウェア開発についてプロジェクト・マネジメントを中心にその概要を説明していただくとともに、システム開発現場の実際、紛争の原因、プロジェクトマネジメントの具体的な内容等について御講演いただいたこと（スルガ銀行118M）を基にするなどして説明していただいたもの。
刑事（裁判員）	H27	刑事実務研究会（裁判員3）	共同研究「裁判員裁判の現状と課題」の結果概要	東京地方裁判所総務課判事 大野晴則 氏 刑事局長第二課長（情報提供） 福島直之 氏	刑の一部執行猶予についての裁判員の説明、判決の取り分け、改正裁判員法等の運用について共同研究を行ったもの。
刑事（裁判員）	H27	刑事実務研究会（裁判員3）	共同研究「公判前整理の在り方（全体討論）」の結果概要	氏 千歳地裁総務課判事 吉村良晃 氏 刑事局長第二課長（情報提供） 福島直之 氏	公判準備の在り方について、1 直接証拠型の争点整理の在り方、2 間接証拠型の争点整理の在り方、3 争点を早期かつ的確に把握するための争点整理の在り方、4 責任能力が争点となる事案における争点整理の在り方の4つの事項に分けて意見交換を行ったもの。
刑事（裁判員）	H27	刑事実務研究会（裁判員3）	共同研究「公判前整理の現状と運用上の課題」の結果概要	東京地方裁判所総務課判事（当時） 戸澤政治 氏	裁判員裁判の自白事件における人証化、争いのない事実の立証の在り方、非自白事件の整理、判決書の在り方等について意見交換を行ったもの。
民事（労働）	H26	労働実務研究会2	共同研究「労働事件を巡る整理運営上の課題」の結果概要	東京地裁総務課判事（当時） 古久保正人 氏 大阪地裁総務課判事 中垣内健治 氏	労働事件処理の整理運営上の課題（精神疾患と賞与、役員定年制、第一償還金等）について、共同研究をおこなったもの。
民事（労働）	H26	労働実務研究会1・2	講演録「労働法の動向と今後の展望」の講演録	氏	労働法の近年の動向について説明していただくとともに、今後に向けた動き、日本の労働法の特徴と動きについて講演していただいたもの。
刑事（裁判員）	H27	刑事実務研究会（裁判員2）	共同研究「裁判員と裁判官の資質的な協働の在り方」意見交換「刑事裁判の現状と課題」の結果概要	司会 司研教官	共同研究「裁判員と裁判官の資質的な協働の在り方」は、理解概念「行動責任主義」等協働（協働型）に関する裁判員への説明等について意見交換を行ったもの。 意見交換「刑事裁判の現状と課題」は、当事者が重要性の低い事案を主張する場合の争点整理、供述の信用性に関する争点整理について意見交換を行ったもの。
刑事	H27	特別研究会4（訴訟運営における犯罪被害者への配慮の在り方等）	共同研究「被害者匿名事案について」の結果概要	司会 司研教官	被害者匿名事案について、起訴段階、審理・判決段階、執行段階に分けて、匿名記載の可否について共同研究を行ったもの。
刑事	H27	特別研究会4（訴訟運営における犯罪被害者への配慮の在り方等）	共同研究「被害者参加制度等に関する訴訟運営上の課題等について」の結果概要	司会 司研教官	被害者参加制度等に関する訴訟運営上の課題のうち、心情等の意見陳述の方法、被害者参加人等の訴訟行為の範囲、国賠被害者参加弁護士との選定、被害者保護法による証人保護、被害者参加人等の公判前整理手続等について意見交換を行ったもの。
その他	H27	総括裁判官研究会	講演と意見交換「」からマネジメントとリーダーシップを学ぶ」の講演録	氏	平成27年7月2日に行われた上記の講演と意見交換を資料化したものです。 リーダーに必要な組織観・経営観・人間観、より経営者とリーダーの一般論について御解説の上、「」を題材に組織におけるマネジメントとリーダーシップについて御説明していただいています。
その他	H26	裁判実務研究会（第2回）	講演と意見交換「」の講演録	氏	平成26年9月5日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。 近代に大きく発展した錯綜する基礎にある理念的な人間観が現代の知見によって「自然化」と呼ばれるような揺らぎを見せており、経済学もその例外ではないということを含め、現在提示されている社会構想についてもご紹介していただいています。
民事（金融・経済）	H27	総括裁判官研究会	講演と意見交換「日本の社会経済の現状と課題」の講演録	氏	平成27年6月29日に行われた上記の講演と意見交換を資料化したものです。 日本の社会経済の現状と課題について御解説の上、日本経済の過去と現在、アベノミクス、成長戦略、財政の持続性など詳細に御説明していただいています。
その他	H27	総括裁判官研究会	講演「グローバル化時代に求められるもの—コミュニティコンテナー解決のモデル—」の講演録	氏	平成27年6月30日に行われた上記カリキュラムにおける講師の資料です。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（IT）	H26	民事実務研究会（IT）	共同研究「ソフトウェア開発関係訴訟を巡る審理運営上の諸問題」の結果概要	東京高等裁判所 西野政一 氏 札幌地裁小樽支部判事 遠藤東路 氏 東京地裁民事調停委員・専門委員 芳仲宏 氏 東京地裁民事調停委員・専門委員 平野尚也 氏	ソフトウェア開発関係訴訟における争点整理手続の活性化、動作実験や技術説明会を実施する際の留意点、IT専門家の活用などについて共同研究を行ったもの。
民事（通常）	H26	中堅判事研究会	講演と意見交換「裁判について考える一裁判官と裁判官の修練について」(民事事件)の講演録	東京高等裁判所判事 奥田隆文 氏	9月9日に行われた講演等を資料化したものです。
刑事	H26	中堅判事研究会	講演と意見交換「裁判について考える(刑事事件)の講演録	東京高等裁判所判事 八木正一 氏	9月9日に行われた講演等を資料化したものです。
民事（医療）	H26	民事実務研究会（医療）	講演と意見交換「救急医療一腹痛の診断について」の講演録	氏	救急医療の現状と課題について概略を御説明いただくとともに、救急医療の場面で特に問題となりやすい腹痛の診断の際の思考過程について、具体的な症例の検討を交えて、分かりやすく御説明いただいたもの。
民事（労働）	H25	労働実務研究会 2	共同研究「労働事件を巡る実務上の諸問題」の結果概要	東京地裁部総括判事 古久保正人 氏 大阪地裁部総括判事 中垣内健治 氏	労働事件に関する近時の事件動向を踏まえた発展的問題や実体法上の複雑困難な問題等について、共同研究を行ったもの。
民事（労働）	H25	労働実務研究会	共同研究「労働事件の一般的問題」の結果概要	さいたま地裁部総括判事(当時) 藤下健 氏 東京地裁判事 中吉登郎 氏	労働事件における一般的問題(解雇、雇止め、時間外手当等)について、共同研究を行ったもの。
民事（通常）	H26	特別研究会(第1回、民事事件処理の充実)	講演及び意見交換「民事訴訟の機能の活性化と部族の在り方」の講演録	前橋地方裁判所長(前最高裁判所事務総局民事局長) 永野厚郎 氏	平成26年7月14日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。 民事訴訟の課題、部の機能の活性化の在り方等について、講演と、引き続き意見交換が行われています。
民事（通常）	H25	特別研究会(第6回、複雑困難訴訟)	共同研究(パネルディスカッション)「社会と科学技術の相互作用の諸相」の結果概要	氏 氏 氏	
民事（通常）	H25	特別研究会(第6回、複雑困難訴訟)	講演と意見交換「科学と法の界面で考えるべき問題-科学技術社会論の立場から」の講演録	氏	平成26年2月17日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。 科学技術社会論、科学哲学を専門としている講師に、現代社会における科学技術の社会的・政治的意味や、いわゆる「科学的知見」には科学的要素の観点だけでなく、社会的合理性の観点や政策的判断の観点も含まれること等について御講演いただいたもの。
民事（通常）	H26	判事補基礎研究会	講演「民事裁判について」の講演録	東京高等裁判所部総括判事 大竹たかし 氏	平成26年6月2日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。 事案の解明と審理、民事裁判を担当する裁判官に求められるスキル、判決の書き方などについて講演されています。
その他	H26	裁判基礎研究会(第1回)	講演と意見交換「日本社会におけるコミュニケーションの文化的特徴～その強みと弱み～」の講演録	氏	平成26年7月2日に行われた上記カリキュラムにおける講演を資料化したものです。 コミュニケーションの学術的な定義・分類のほか、日本社会におけるコミュニケーションの特徴とその文化的背景から日本社会におけるコミュニケーションの抱える課題まで、コミュニケーションにまつわる幅広い話題について、張つかの事例を交えながら分かりやすく御説明いただきました。 講演資料はデータ容量が大きいので、印刷出力を行う際はご注意ください。
民事（IT）	H25	民事実務研究会（IT）	講演と意見交換「ウォーターフォール型開発を巡る紛争の背景事情」の講演録	東京地裁民事調停委員・専門委員 久保進 氏 弁護士 脇谷英夫 氏	一般的な開発手法であるウォーターフォール型開発を念頭に、IT専門家考試からシステム開発の基礎知識や開発実態について御説明いただいた上、弁護士講師からそのような開発実態を法的にどう理解・評価するべきかについて御説明いただいたもの。
民事（通常）	H26	特別研究会(第1回、民事事件処理の充実)	講演と意見交換「高裁から見た民事訴訟の現状と課題」の講演録	東京高等裁判所部総括判事 瀧澤泉 氏	平成26年7月14日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。 高裁から見た民事第一審の審理や判決の実情、訴訟実務運営に当たり留意すべき点などについて講演されています。
民事（行政）	H25	行政実務研究会	共同研究「行政事件の審理・運営をめぐる諸問題」の結果概要	東京地方裁判所部総括判事(当時) 川神裕 氏 大阪地方裁判所部総括判事 田中健治 氏	行政事件に関する実体法上、手続法上又は審理運営上の問題(執行停止、原告適格等)について、共同研究を行ったもの。
その他	H26	簡易裁判所判事実務研究会	講演「民事裁判について～簡易民事事件を中心に」の講演録	東京簡易裁判所判事 島田清次郎 氏	4月23日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
民事（行政）	H22	行政実務研究会	共同研究「行政事件の審理・運営を巡る諸問題」の結果概要	東京地裁判事 杉原剛彦 氏 大阪地裁判事 吉田登 氏	行政事件に関する実体法上、手続法上又は審理運営上の問題(処分性、原告適格、差止訴訟、確認訴訟等)について、共同研究を行ったもの。
人事訴訟	H22	家事実務研究会	共同研究「人事訴訟法の運用を巡る諸問題」の結果概要	東京家裁判事 松津節子 氏 外2名	本研究会では、人事訴訟事件の適正・迅速な解決を図るための運用を巡る諸問題について、意見交換が行われたので、その結果概要を掲載しました。
家事	H22	特別研究会(第7回、家事審判法改正を巡る諸問題)	共同研究「家事審判法の運用を巡る諸問題」の結果概要	東京家庭裁判所判事 長秀之 氏 外2名	本共同研究では、改正の内容が固まりつつある家事審判法を踏まえて、その運用を巡る問題点を取り上げ、意見交換が行われました。
民事（医療）	H24	民事実務研究会（医療1）	共同研究「集中部における医療訴訟の審理について(1)(2)」の結果概要	司会 司研教官	医療訴訟における実体法上及び審理運営上の諸問題について共同研究を行ったもの。
民事（その他）	H23	特別研究会(第3回、倒産・個人破産、個人再生)	共同研究「個人の倒産手続の運用上の諸問題」の結果概要	東京地裁部総括判事 鹿子木康 氏 外1名	現場で個人の倒産手続を処理する際の陥穽等に対する考え方について、実務家を講師に迎えて活発な議論が行われました。
家事	H22	家事実務研究会	共同研究「家事審判法改正を見据えた三種職員の協働連携の在り方について」の個別討議の要旨	(裁判所職員総合研修所と合同実施)	
家事	H24	家事実務研究会	共同研究「家事事件手続法等の施行を契機とした離婚調停手続の運用改善について」の個別討議の要旨	(裁判所職員総合研修所と合同実施)	
民事（通常）	H24	特別研究会(第9回、複雑困難訴訟)	共同研究「複雑困難訴訟を巡る」の結果概要	氏 外4名	
民事（建築）	H25	民事実務研究会（建築）	共同研究「建築関係訴訟の審理運営上の諸問題」の結果概要	大阪地方裁判所部総括判事 徳岡由美子 氏 民事局長第二課長(情報提供) 福田千恵子 氏	建築関係訴訟における争点整理手続の活性化、適切な取証一覧表の作成方法、専門家(特に専門委員)の活用などについて共同研究を行ったもの。
家事	H23	家事実務研究会	共同研究「子のある夫婦の離婚調停事件における運用上の諸問題」の個別討議の要旨	(裁判所職員総合研修所と合同実施)	離婚調停事件の実務の現状と課題を確認した上で、特に、家事事件手続法の趣旨を踏まえた、子のいる夫婦の離婚調停事件の運用における裁判官、裁判所書記官及び家庭裁判所調査官の協働、連携の在り方等について個別討議を行いました。
家事	H23	特別研究会(第6回、家事事件手続法の運用を巡る諸問題)	共同研究「家事事件手続法の運用を巡る諸問題」の結果概要	司会 司研教官	本共同研究では、改正の内容が固まりつつある家事審判法を踏まえて、その運用を巡る問題点を取り上げ、意見交換が行われました。
民事（行政）	H21	行政実務研究会	共同研究「行政事件の審理・運営を巡る諸問題」の結果概要	東京地裁判事 杉原剛彦 氏 大阪地裁判事 吉田登 氏	行政事件に関する実体法上、手続法上又は審理運営上の問題(処分性、訴訟参加、違法性の承継、仮の差止め、義務付け訴訟)について、共同研究を行ったもの。
刑事（裁判員）	H24	刑事実務研究会(第2回)	共同研究「裁判員裁判の現状と課題」の結果概要	司会 司研教官	裁判員裁判の現状と課題(審理期間及び公判前整理手続期間の短縮について、自白事件における人証活用の在り方、判決書の在り方など)について共同研究を行ったもの。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（金融・経済）	H24	特別研究会（第6回、金融商品を巡る諸問題）	共同研究「金融商品取引を巡る諸問題」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 氏 東京地方裁判所総括判事 矢尾 氏	金融商品取引を巡る訴訟における実体法上及び審理運営上の諸問題について共同研究を行ったもの。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療1）	共同研究「集中期における医療訴訟の審理について」の結果概要	司会 司研教育	医療訴訟における争点整理手続の活性化、協力医の活用、専門委員の活用、専門委員による説明の範囲とその記録化の方法などについて共同研究を行ったもの。
民事（行政）	H23	行政実務研究会	共同研究「行政事件の審理・運営を巡る諸問題」の結果概要	東京地裁判事 川村裕 氏 大阪地裁判事 山田明 氏	行政事件に関する実体法上、手続法上又は審理運営上の問題（違法性の承継、訴えの利益、処分等）について、共同研究を行ったもの。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療1）	共同研究「相当程度の可能性と期待性について」の結果概要及び講演のレジュメ	氏	講師から相当程度の可能性と期待性に関する最高裁判決の枠組みなどを御説明いただき、その後、共同研究を行ったもの。
民事（その他）	H23	特別研究会（第3回、倒産・個人破産、個人再生）	共同研究「個人の倒産手続の法律上の諸問題」の結果概要	氏 外4名	現場で個人の倒産手続を処理する際の陥穽等に対する考え方について、氏、弁護士藤代氏及び弁護士木村真也氏の外に実務家を講師に迎えて活発な議論が行われました。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療2）	共同研究「説明義務について」における基礎講演レジュメ及び第一部教育宣作成の参考資料	氏	医師の説明義務に関する講演で使用されたレジュメとその際に参考資料として付された医師関係訴訟に関する最高裁判所判例一覧表
民事（IT）	H25	民事実務研究会（IT）	共同研究「ソフトウェア開発関係訴訟を巡る審理運営上の諸問題」の結果概要	東京地方裁判所総括判事 品山裕 氏 札幌地裁小専部判事 遠藤東路 氏 東京地裁民事調停委員・専門委員 芳仲宏 氏 東京地裁民事調停委員・専門委員 平野尚也 氏	ソフトウェア開発関係訴訟における争点整理手続の活性化、事実経過一覧表の活用、動作実験を実施する際の留意点、IT専門家の活用などについて共同研究を行ったもの。
民事（医療）	H25	医療基礎研究会	医師賠償責任保険について	弁護士 棚瀬慎治 氏 氏 氏	医療賠償責任保険を「診療者、病院賠償責任保険」、「勤務医賠償責任保険」及び「日本医師会医師賠償責任保険」の三つに分け、それぞれの特徴や紛争処理の流れを分かりやすく御説明いただいたもの。
刑事	H25	特別研究会（第5回、精神障害と社会）	「犯罪被害者のメンタルヘルスについて-PTSDを中心として-	氏	PTSDの典型的症状、診断基準、治療法などについて、具体的なケースを交えながら御紹介いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（企業間取引）	講演と意見交換「シンジケート・ローンを巡る紛争と取り組み視点」の講演録	氏 氏 氏	シンジケート・ローン取引の基本的流れや特徴について紹介していただいた上で、いわゆるメインバンクシステムとシンジケートローンの関係やアレンジャーの情報提供義務などシンジケート・ローンに関する法律問題について説明していただいたもの。
民事（建築）	H25	民事実務研究会（建築）	パネルディスカッション「鉄筋コンクリート造・鉄骨造の建築物を巡る諸問題」の結果概要	東京地方裁判所民事第22部総括判事 植田勝裕 氏 氏 氏	鉄筋コンクリート造・鉄骨造の建築物に関する基礎知識として、建築物の構造の分類の違い、地盤・基礎に由来する瑕疵、鉄筋コンクリート造建築物に固有の不具合（かぶり厚不足、ひび割れ、ジャンカ、コーールドジョイントなど）、鉄骨造建築物に固有の不具合（溶接、耐火被覆など）について、図や写真のほかに、具体的な事例を交えて分かりやすく御説明いただいたもの。
刑事（裁判員）	H25	刑事実務研究会（第2回）	講演「高裁からみた裁判員裁判の現状と課題」の講演録	大阪高等裁判所総括判事 川台昌幸 氏 東京高等裁判所判事 河本雅也 氏	平成25年6月24日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したもの。
民事（建築）	H25	民事実務研究会（建築）	講演と意見交換「地盤支持力と戸建住宅の基礎の設計」の講演録	氏	戸建住宅の基礎の設計について「地盤支持力の考え方」と「液状化とそれ対策」の二部構成に分けて御説明いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（企業間取引）	講演と意見交換「企業活動と保険」の講演録	弁護士 矢嶋 雅子 氏	企業が利用する様々な種類の保険の内容、特徴について御紹介いただいたもの。これから問題になりうるものとして、再保険契約を巡る幾つかの問題についても言及していただいた。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療2）	講演と意見交換「医療現場における医療安全への取組」の講演録	氏 氏	医療現場における医療安全に向けた取組の一例として、インシデント・レポートの提出を促す意義、院内事故調査委員会の在り方、医療対話推進者による患者対応の在り方などを御紹介いただいたもの。
民事（その他）	H25	特別研究会（第4回、DV防止法の運用）	講演「DVが起こらない社会の実現のために-予防・危機介入・後方支援を通して-」の講演録	氏	1月27日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。DV被害者に対する支援等について、図や具体例を交えて分かりやすく説明されています。講演ではスライドを参照しながら説明されていますので、スライドも印刷出力してご利用ください。
民事（建築）	H25	民事実務研究会（建築）	講演と意見交換「建築紛争のより適切な解決に向けて」の講演録	弁護士・東洋大学法学部教授・一級建築士 大森文彦 氏	具体的な事例を素材として、建築物の構造的安全性、環境、追加変更工事、損害など建築関係訴訟の中でも特に問題となりやすい実体法上の問題を取り上げながら、最新の建築関係訴訟の動向について御説明いただいたもの。
民事（行政）	H25	行政基礎研究会、行政実務研究会	改正行政事件訴訟法における裁判例について-改正行政事件訴訟法施行状況検証研究会での議論を踏まえて-	氏	改正行政事件訴訟法施行状況検証研究会における議論の内容及び今後の課題について、講演していただいたもの。
民事（IT）	H25	民事実務研究会（IT）	講演及び意見交換「パッケージ・カスタマイズ型プロジェクトにおける紛争の質量管理」の講演録	弁護士 上山 浩 氏	パッケージ・カスタマイズ型プロジェクトのメリット・デメリットを御説明いただいた上で、パッケージ・カスタマイズ型プロジェクトにおける要件定義の手法、プロジェクト・マネジメントの手法などについても御説明いただいたもの。
刑事	H25	特別研究会（第5回、精神障害と社会）	講演と質疑「法廷精神障害者の社会復帰について-医療観察制度から-」の講演録	法務省保護局精神保健観察企画官室法務専門官 鶴見隆彦 氏	医療観察制度の概要、現状と課題について御説明いただいた上で、通院の段階や社会復帰して以降の段階について具体的なケースを交えながら御紹介いただいたもの。
刑事	H25	特別研究会（第5回、精神障害と社会）	講演と質疑「発達障害とその周辺」の講演録	独立行政法人 国立成育医療研究センター理事 平岩幹男 氏	発達障害とはどのような障害で、社会生活上どのような問題を起こしやすいかなどといったことについて、具体的な事例を交えながら御説明いただいたもの。
民事（医療）	H25	講演会（医療）	講演「産科（矯正治療と不正咬合）について」の講演録	氏	歯科治療の中でも特に難解な矯正治療の分野として、不正咬合の定義、検査・診断・治療などの基礎知識を中心として御説明いただいたもの。
その他	H25	裁判基礎研究会（第2回）	講演「長寿社会の課題と可能性」の講演録	氏	平成25年11月19日に行われた上記カリキュラムにおける講演を資料化したものです。講演録中に資料として掲載したスライドの番号を記載してありますので、併せて御参照ください。講演資料はデータ量が大きいので、印刷出力を行う際には留意してください。
少年	H25	少年実務研究会	講演「今、少年司法を考える」の講演録	氏	昨年9月18日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療1・2）	講演と意見交換「産科（周産期医療）について」の講演録	氏	産科（周産期医療）の中でも特に問題となりやすい常位胎盤早期剥離、羊水塞栓症、地盤出血の病態、診断、治療の実際を中心として、その診断に当たり重要な役割を担う分娩監視の基本的な方法、胎児心拍数陣痛図の基本的な見方を御説明いただいたもの。
民事（医療）	H25	民事実務研究会（医療1・2）	講演と意見交換「産科（周産期医療）について」の講演録	氏	産科（周産期医療）の中でも特に問題となりやすい常位胎盤早期剥離、羊水塞栓症、地盤出血の病態、診断、治療の実際を中心として、その診断に当たり重要な役割を担う分娩監視の基本的な方法、胎児心拍数陣痛図の基本的な見方を御説明いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演と意見交換「日本経済の展望と課題～アベノミクスで日本経済はどう変わるか～」の講演録	氏	日本経済の現状（平成25年10月時点）と今後の展望について御紹介いただいたもの。デフレ対策や消費増税などといった講演時点における各種政策が経済活動にどのような影響を与え得るかということについても御説明いただいた。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（企業間取引）	講演と意見交換「我が国実務におけるコーポレートガバナンスの課題」の講演録	氏	平成25年11月国会に提出された会社法改正案について、会社法見直しと関係となった様々な問題関心を御説明いただいたもの。また、改正会社法案のうち、社外取締役選任の義務付け、監査等委員会設置会社制度、多重代表訴訟などについてそれぞれの課題を含めて言及されている。
民事（建築）	H25	民事実務研究会（建築）	講演と意見交換「構造設計の考え方」の講演録	氏	構造設計の基本的な考え方を理解するための前提知識として、構造計算書や設計図書について御説明いただき、その上で、建物の構造の欠陥、耐震スリット、コンクリートのひび割れ、雨漏補強、振動などのトピックについて御説明いただいたもの。
その他	H25	裁判基礎研究会（第2回）	人口減少・超高齢化と日本経済	氏	11月20日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。講演録中に、資料として掲載したスライドの番号を記載してありますので、併せてご参照下さい。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演「デリバティブの仕組み成り立ちについて～為替デリバティブを中心に～」の講演録	氏	デリバティブの仕組み、理論値の考え方などについて御説明いただいた上で、後半部分において、裁判例で問題となった具体的商品為替デリバティブを題材に、当事者それぞれの主張にも言及しながら、リスク分析の考え方などについて御紹介いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演「デリバティブ訴訟について」の講演録	氏	金融商品取引を巡る最高裁判例（適合性原則に関する平成17年判例、説明義務に関する平成25年判例）について御紹介いただいた上で、デリバティブ取引に関する法的問題点について、具体的な裁判例を交えながら御説明いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演「仕組み（ストラクチャー）と法主体（ヴィークル）」の講演録	弁護士 井上聡 氏	企業金融と仕組金融の相違点を御説明いただいた上で、仕組金融において生じる法律問題（真正債権性の確保、コミングリングリスクなど）について整理、御説明いただいたもの。また、具体的な取引例を示しながら、ヴィークルの使われ方やヴィークル選択の視点などについても御紹介いただいている。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演「証券化の基礎と実務」の講演録	氏	証券化の目的、メリットや証券化スキームにおいて利用される各種ヴィークルの特徴などといった証券化の基礎について、具体的な証券化スキーム例を交えながら御説明いただいたもの。講演資料の末尾には講師作成に係る証券化用語の説明がある。
民事（IT）	H25	講演会（IT）	講演「インターネットと検索エンジンについて」の講演録	氏	Webサイトと検索エンジンの基本的な仕組みのほか、最近の検索エンジンが備えている追加機能について御説明いただいたもの。
民事（金融・経済）	H25	民事実務研究会（金融経済）	講演と意見交換「金融・経済取引と損害賠償法理のあり方」の講演録	東京大学大学院法政学研究所教授 神田秀樹 氏	金融商品取引法等における虚偽記載があった場合の損害の考え方、株式買取請求権が行使された場合の公正な価格決定の考え方などについて、裁判例を踏まえながら御説明いただいたもの。なお、本講演は司法研修所論集123号にも収録されている。
その他	H25	裁判基礎研究会（第1回）	講演と意見交換「再生医療の基礎理論としての生命科学～再生医療の現代的課題を中心とした～」の講演録	氏	7月1日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。再生医療の基礎にある生命科学の考え方についてご説明いただいた上で、iPS細胞などの再生医療の現状と課題についても多角的な視点から講演いただきました。講演資料はデータ容量が大きいため、印刷出力を行う際には留意してください。
その他	H25	裁判基礎研究会（第1回）	再生医療についての行政の取組み	氏	7月3日に行われた上記カリキュラムの講演を資料化したものです。
その他	H25	簡易裁判所判事特別研究会	「控訴審から見た簡易民事交通事件」	東京簡易裁判所司法行政事務管理裁判官 阿部潤 氏	
その他	H25	判事補基礎研究会	「プロフェッショナルとしてのキャリア形成について」	氏	
その他	H25	民事訴訟運営実務研究会	アダムスミスが示唆するもの	氏	
民事（金融・経済）	H24	特別研究会（第6回、金融商品を巡る諸問題）	金融資本市場法について～金融商品取引法及び関係法制度を中心に～	金融庁総務企画局参事官 三井秀範 氏	立法担当の立場から、証券取引法から金融商品取引法への改組をはじめとした金融商品取引に関する規制の歴史的経緯や、その背景思想などについて御説明いただいたもの。
民事（金融・経済）	H24	民事実務研究会（金融経済）	M&Aの契約条項を巡る諸問題	弁護士 岩倉正和 氏 弁護士 宇野総一郎 氏 等	M&A取引の具体的な流れや取引当事者の視点について御紹介いただき、その上で、M&A取引契約に関する一般的な留意点、非上場会社と上場会社のM&A取引それぞれの場合における契約条項を巡る諸問題の特徴について御説明いただいたもの。
刑事（裁判員）	H25	刑事実務研究会（第1回）	高裁から見た裁判員裁判の現状と課題	東京高等裁判所部総括判事 山崎 学 氏	
民事（医療）	H24	医療基礎研究会	近時の裁判例にみる医師の説明義務をめぐる問題	氏	近時の裁判例を概観しながら、説明義務の内容・方法・時期、説明義務違反と法益侵害の間の因果関係、説明義務違反による被侵害利益が自己決定権であると解することは是非など、医師の説明義務を巡る諸問題について御説明いただいたもの。
民事（通常）	H21	民事訴訟運営実務研究会	控訴審から見た民事判決書（感想）	最高裁判所民事上席調査官 総引万里子 氏	
民事（金融・経済）	H24	特別研究会（第6回、金融商品の取引を巡る諸問題）	仕組債等の仕組み・成り立ちについて	氏	前半部分においてデリバティブ取引の一般的な内容について御説明いただき、後半部分において仕組債の特徴などを踏まえて、裁判例で問題となった金融商品を取り上げながら、仕組債のリスク分析の在り方などを御紹介いただいたもの。
民事（通常）	H24	特別研究会（第9回、複雑困難訴訟）	複雑困難訴訟を巡って	東京高等裁判所部総括判事 齋藤陸 氏	
民事（通常）	H24	特別研究会（第8回、民法（債権法）改正）	民法（債権関係）改正が実務に与える影響	弁護士 中井康之 氏 外4名	
その他	H24	裁判基礎研究会	プライバシー・個人情報保護に関する最近の動向	氏	
刑事	H24	刑事実務研究会（第2回）	講演と質疑「広汎性発達障害について」	氏	広汎性発達障害とはどういうものか、その障害の特性と社会的問題がどのような形で関係しているのかということについて、具体例も交えながら御説明いただいたもの。
民事（通常）	H24	特別研究会（第8回、民法（債権法）改正）	民法（債権関係）部会の審議状況及び今後の課題	法務省大臣官房参事官 簡井健夫 氏 法務省経済関係民事基本法整備推進本部参事 内田貴 氏	
民事（金融・経済）	H24	民事実務研究会（金融経済）	M&Aの成立に至る過程の実情	氏 弁護士 潮邊善彦 氏	M&Aの取組上の位置づけや、M&A取引におけるデューデリジェンスや取引価格決定などの具体的プロセスについて御説明いただいたもの。後半では、弁護士である講師から、弁護士が各プロセスでどのように関与しているのかなどを御紹介いただいたもの。
民事（金融・経済）	H24	民事実務研究会（金融経済）	内外経済動向	氏	世界経済や日本経済の現状（平成24年当時）及び今後の展望について御説明いただいたもの。電力危機や、財政再建などへの対応といった我が国が抱える政策課題についても言及いただいたもの。
民事（金融・経済）	H24	民事実務研究会（企業間取引）	我が国における経営判断原則について	氏	経営判断原則について、その内容や根拠を御説明いただいた上で、アメリカにおける経営判断原則に関する議論の展開や我が国における経営判断原則に関する議論の内容を御紹介いただいたもの。

講演録・結果概要等の掲載順一覧

※この一覧の「標題」のリンクをクリックすると、当該講演録・結果概要等が掲載された記事に遷移します。
 ※ただし、J・NETポータル「司法研修所情報データベース（ケンサン）」にログインしている場合に限りです。

分類	年度	研究会名等	標題	講師等	要旨
民事（医療）	H24	民事実務研究会（医療2）	因果関係・損害を巡る難問例～相当程度の可能性・期待権を中心に	氏	相当程度の可能性・期待権に関する裁判例を概観しながら、相当程度の可能性・期待権の理論的位置付けとその射程について解説明いただいたもの。
民事（医療）	H24	民事実務研究会（医療1・2）	救急医療現場の事情について	氏	我が国の救急医療体制に関する基本的知識を御説明いただいた上で、救急医療を専門とする医師の視点から、救急医療の現実と問題を御説明いただいたもの。
家事	H23	家事実務研究会	これからの家庭裁判所に期待することー利用者の視点からー	弁護士 片山登志子 氏	
家事	H22	家事実務研究会	家事審判法改正と家庭裁判所の役割と課題	氏	
家事	H22	特別研究会（第7回、家事審判法改正を巡る諸問題）	家事審判法の改正を契機に家庭裁判所が果たすべきこと	東京家庭裁判所長 山崎直 氏	
民事（その他）	H22	特別研究会（第3回、例選関係）	通常民事手続の選別と展覧	氏	
民事（通常）	H20	特別研究会（第4回）	パネルディスカッション「現代型訴訟を巡って」	氏 外2名	
家事	H20	家事実務研究会	利用者から見た家庭裁判所	弁護士 片山登志子 氏	利用者の視点から見た家事調停事件の運用の現状と課題。家事事件手続法の施行により家庭裁判所に期待する役割等についての講演と意見交換をしていただきました。
家事	H20	家事実務研究会	家庭裁判所の役割と課題	横浜家庭裁判所長 田中由子 氏	
人事訴訟	H19	家事実務研究会（家事）	労務法からみた人事訴訟性	横浜地方裁判所長 安倍嘉人 氏	
民事（行政）	H16	行政実務研究会	行政事件の整理における主任裁判官の役割ー整理・判決上の留意点を中心に	東京地方裁判所判事 市村福典 氏	
家事	H14	家事実務研究会	家庭裁判所における裁判官の役割	札幌家庭裁判所長 稲田龍樹 氏	